



平成20年9月11日

各 位

会 社 名 株式会社ユビキタス
 代表者名 代表取締役社長 川内 雅彦
 (JASDAQ・コード3858)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役最高財務責任者
 家高 朋之
 電話 03-5908-3451

平成21年3月期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成20年7月31日付当社「平成21年3月期第1四半期決算短信(非連結)」において発表いたしました平成21年3月期 通期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)および第2四半期累計期間(平成20年4月1日～平成20年9月30日)の業績予想、ならびに期末配当予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 通期業績予想の修正

①通期

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
前回予想(A)	1,030	430	440	260
今回修正(B)	927	325	339	199
増減額(B-A)	△103	△105	△101	△61
増 減 率	△10.0%	△24.4%	△22.9%	△23.4%

②第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
前回予想(A)	460	155	160	95
今回修正(B)	356	87	94	54
増減額(B-A)	△104	△68	△66	△41
増 減 率	△22.6%	△43.8%	△41.2%	△43.1%

2. 配当予想の修正

(単位：円)

	第2四半期末	第3四半期末	期 末	年 間
前回予想(A)	—	—	1,557	1,557
今回修正(B)	—	—	1,191	1,191
増減額(B-A)	—	—	△366	△366

3. 修正理由

注：（ ）内は、第2四半期累計期間数値

(1) ゲーム関連

ニンテンドーDS向けの販売は、当初予想を若干下回って推移しています。任天堂の通期予想が8月29日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で上方修正されていること、またこの後、国内・海外ともにWi-Fi対応の新しいゲームソフトの発売予定があることから、通年では当初予想通りの数量を見込んでおります。当分野の売上高は、当初717百万円（317百万円）と予想しておりましたが、ゲームソフトにかかるロイヤルティ以外の部分で売上計上の期ずれが生じたので、20百万円引き下げて697百万円といたします。また、第2四半期累計期間については、同部分および販売数量が当初予想を下回っていることより32百万円引き下げて285百万円といたします。

(2) デジタル家電関連

サブプライムショックや資源高騰に起因する世界的な景気後退の影響もあり、デジタル家電分野では価格競争が非常に激しくなっております。そういった環境の中、当社の顧客である電機メーカー各社も厳しい状況に置かれており、期初に想定しておりましたプロジェクトが延期や中止となるケースが増えております。このような状況を受け、当初200百万円（100万円）の業績予想を102百万円（50百万円）に引き下げます。

(3) ワイヤレス関連ほか

ワイヤレス関連及びその他分野についても、景気後退の影響で、当社顧客となる半導体メーカーや各種機器メーカーが新規プロジェクトの発注を延期・中止するケースが出ています。その影響を考慮し、ワイヤレス分野については当初予想の55百万円（22百万円）を49百万円（8百万円）に、その他分野については当初予想の58百万円（21百万円）を39百万円（9百万円）に引き下げます。

また、平成20年8月28日付「組込みデータベース事業への進出に関するお知らせ」で発表したデータベース事業について、新規に売上高40百万円（3百万円）、新規に購入したDeviceSQLの減価償却費21百万円、当該事業に携わる人員の新規採用による人件費及び事業遂行に要する諸経費として54百万円を見込んでおります。

上記のとおり、各分野における売上高の減少に伴い、利益が減少しております。

また、当初1株当たりの期末配当金を1,557円と発表しておりましたが、今回1,191円と修正させていただきます。

4. 参考：前期の実績

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 期末配当金
通期（4／1～3／31）	878	461	439	259	1,554円

以上